allcinema

ウォーカー（1987）

WALKER

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 90分
初公開日 1988/12/23
公開情報 ヘラルド・エース＝ヘラルド

【解説】

ひとりの独裁者の生涯を描いた、実話に基づく歴史大河ドラマ。１８５３年、独裁政権から民衆を解放する為アメリカ人の一隊がメキシコへ渡った。隊長の名はウィリアム・ウォーカー。しかし翌年、メキシコ遠征は失敗に終わり、彼も本国に帰ってくる。そして後日、彼は次の遠征のスポンサーである財界の大物ヴァンダービルトに呼び出され、経済の重要地点でありながら政情の安定しないニカラグアへ遠征し、その国を支配せよと命じられる。当時の合衆国は、神の意志により隣接国の経済的・政治的な“文明化”につとめる権利を授かっているという姿勢のもと、領土拡大と資源・食料の略奪に心血を注いでいた。そしてその最たる遠征者がウィリアム・ウォーカーであったのである。このウォーカーという男は、３１歳の時、輸送路の重要拠点となるニカラグアの遠征に立ち上がり、１８５５年“５８人の不死隊”を率いて全土を制圧し、自ら大統領と宣言してニカラグアを２年間に渡り統治した。しかしその余りに横暴なやり方に現地民はもとより、自国からも反発を買い遂に追放の憂き目に遭って、最後はホンジュラスで射殺刑になった人物である。アレックス・コックス監督は、この極限を生きた男ウォーカーの驚異の物語を、彼独特のコメディ感覚で最高のブラック・ユーモアに仕上げている。１９世紀を舞台にしながら、４色刷りの「ニューズウィーク」誌や、マルボロ、コカコーラ、さらには高級リムジン車やヘリコプターを登場させるなど、そんな時代錯誤な手法を使って、現在の状況がウォーカーの時代となんら変わっていないという演出をするなど、劇中に皮肉をたっぷりと込め、且つそれらをシリアスな方向には向けずに、常にユーモアを含んだコメディに仕上げている。アメリカ中心の世界観に静かなる反抗心を燃やすコックスの作品群の中でも、最も過激で完成度の高い映画であろう。

【クレジット】

監督	アレックス・コックス	Alex Cox
製作	ロレンツォ・オブライエン	Lorenzo O'Brien
	アンヘル・フローレンス・マリーニ	Angel Flores Marini
脚本	ルディ・ワーリッツァー	Rudy Wurlitzer
撮影	デヴィッド・ブリッジス	David Bridges
音楽	ジョー・ストラマー	Joe Strummer
出演	エド・ハリス	Ed Harris
	マーリー・マトリン	Marlee Matlin
	リチャード・メイサー	Richard Masur
	ルネ・オーベルジョノワ	Rene Auberjonois
	ピーター・ボイル	Peter Boyle
	ミゲル・サンドヴァル	Miguel Sandoval
	ゲリット・グレアム	Gerrit Graham
	リチャード・エドソン	Richard Edson

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

ザンダー・バークレイ	Xander Berkeley
ジョン・ディール	John Diehl

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.